



# 令和7年度 舞鶴市地方創生プロジェクトのご紹介

～企業版ふるさと納税を通じて地方創生を～

京都府舞鶴市

# 舞鶴市は、第2期地域再生計画の認定を受けました

## ●計画期間

令和7年4月1日から令和9年3月31日

地域再生計画の詳細は[こちら](#)



## こんな未来にしたい！

- ① 将来に**夢**と**希望**が持てる活力あるまち
- ② **移り住み**たくなるまち
- ③ 結婚・出産・子育ての希望がかなう、**子育て**にやさしいまち
- ④ 誰もが**安全**で**安心**して暮らせるまち
- ⑤ **多様な人材**が活躍できるまち etc



「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」の実現へ！



# 令和7年度に実施する地方創生プロジェクトについて

10個のプロジェクト



寄附金活用プロジェクト名	寄附目標額
京都舞鶴港振興プロジェクト	10,000千円
誰もが働きやすい職場づくり推進プロジェクト	1,500千円
シビック・プライド向上推進プロジェクト	5,000千円
まいづるグッドカンパニー情報発信プロジェクト	目標達成!
学校給食費無償化プロジェクト	20,000千円
学校トイレ洋式化・体育館の空調整備プロジェクト	20,000千円
ICTを活用した防災・減災システム導入プロジェクト	3,900千円
医療機能最適化検討プロジェクト	13,500千円
多様な主体との連携強化・交流促進プロジェクト	1,160千円
マザーズジョブカフェ推進プロジェクト	2,863千円

## 京都舞鶴港振興プロジェクト

総事業費 79,851千円

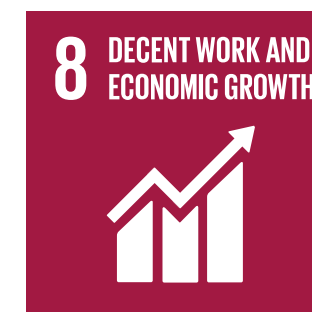
寄附目標金額 10,000千円

日本海の玄関口である京都舞鶴港の港湾機能を最大限に発揮させるため、航路の活性化や集貨対策、そして東アジア諸国等との経済交流による創貨活動を通じて、港の持つ可能性を広げます。

また、2025大阪・関西万博を契機とした誘客機運の高まりを捉え、本市の重要航路である新日本海フェリーの舞鶴－小樽航路が就航55周年を迎える中、旅客拡大に向けた支援を実施します。

### 【取組】

- ・セミナー開催やコンテナ定期航路利用促進等のポートセールス
- ・舞鶴小樽フェリー航路就航55周年を契機とした旅客拡大支援





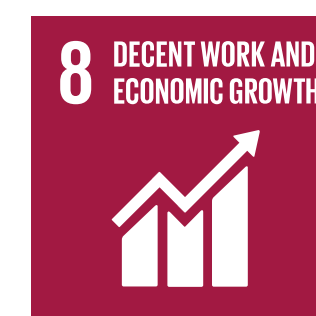
## 誰もが働きやすい職場づくり推進プロジェクト

総事業費 3,500千円 寄附目標金額 1,500千円

性別や年齢、国籍、キャリア等の異なる多様な人材が、会社にも愛着を持ち、自分の成長を実感しながら安心して働ける環境づくりを支援することで、働く人のワークライフバランスと企業の価値向上を目指します。

### 【取組】

- ・ 誰もが働きやすい職場づくりセミナー
- ・ 誰もが働きやすい職場づくり推進補助金  
(女性従業員専用のトイレや更衣室  
子連れ出勤スペースの整備などを支援)  
就業規則の見直しや人材育成計画などを支援



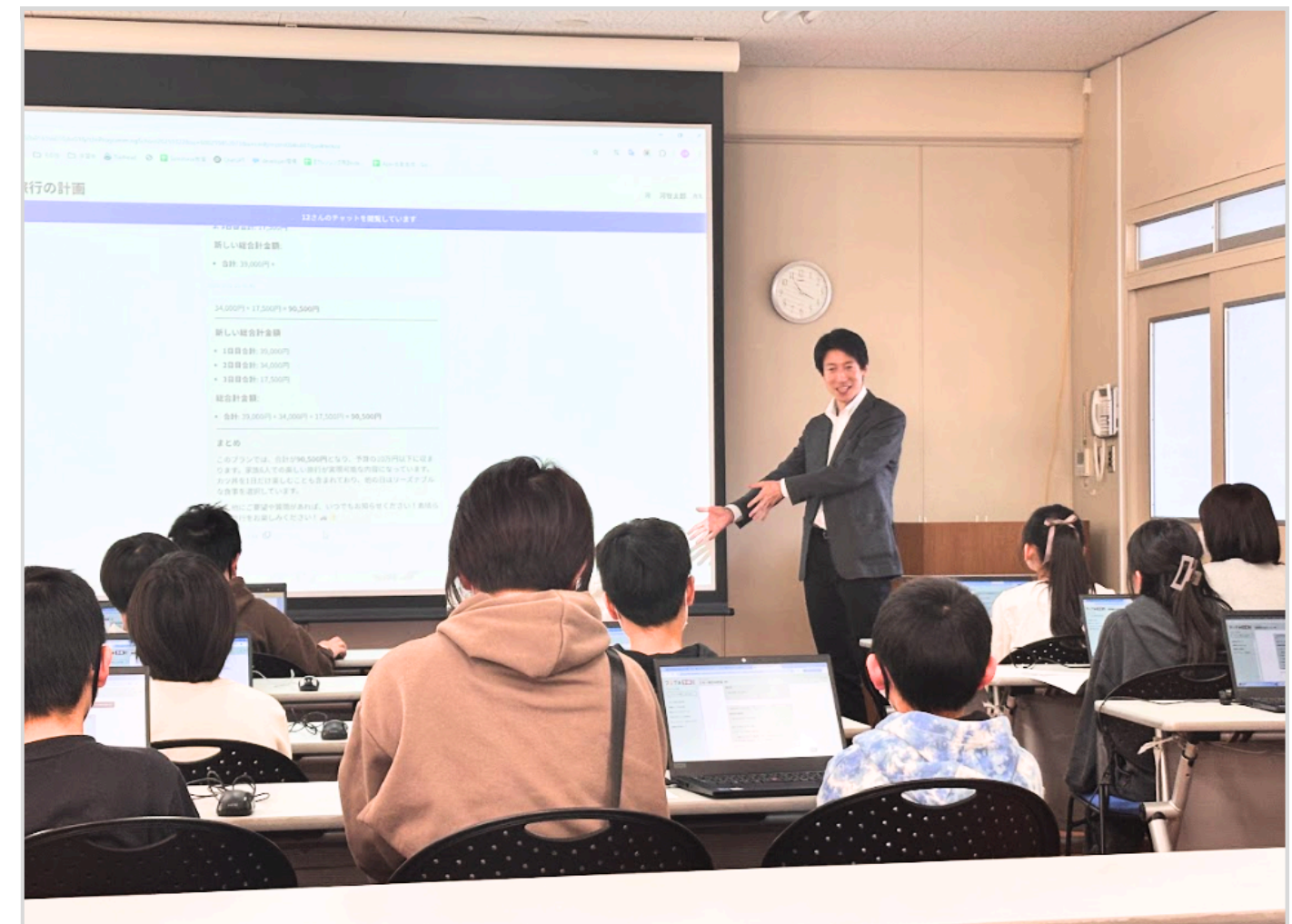
## シビック・プライド向上推進プロジェクト

総事業費 11,644千円 寄附目標金額 5,000千円

舞鶴への**郷土愛を育み**、定住・移住者を増やすため、**市民だけでなく市外に住む舞鶴出身の方々**、さらに**次世代を担う若者**にも働きかけ、**まちの魅力を再発見**し、**活力ある未来へつなぐための事業**を実施します。

### 【取組】

- ・舞鶴市の魅力を発信するサポーターを創出
- ・市内外の交流を促進するイベントを実施
- ・若者層にアプローチし、まちの魅力再発見につなげる





## まいづるグッドカンパニー情報発信プロジェクト

総事業費 2,195千円 寄附目標金額 1,000千円

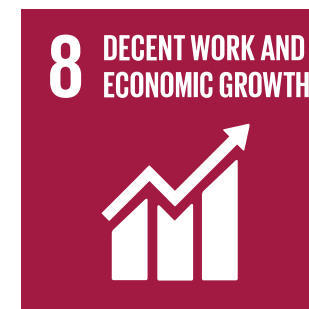
舞鶴市には、独自の技術や特色あるサービス、従業員のキャリア育成や柔軟な働き方を推進する魅力的な企業がたくさん存在します。

その**魅力的な地元企業の仕事の現場を公開・発信**することで、**地域への愛着を育む**とともに、**地元で働くことにつなげる**ことを目指します。

### 【取組】

- ・ 自社のルーツや魅力を掘り下げるワークショップ
- ・ 市内外在住者にグッドカンパニー事業所ツアーを実施

この度の本事業へのご寄附は、目標額に到達しました。  
多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。





## 学校給食費無償化プロジェクト

総事業費 211,300千円

寄附目標金額 20,000千円

保護者の**学校給食費負担を軽減**し、子育てしやすいまち・安心して子育てできる環境を実現するため、**小・中学校給食の無償化**を実施します。

### 【実施時期】

- ・小学校：令和7年度3学期から
- ・中学校：通年化（令和6年度2学期から実施中）



## 学校トイレ洋式化・体育館の空調整備プロジェクト

総事業費 116,167千円

寄附目標金額 20,000千円

次代を担う**児童生徒の学習・生活の場**である学校施設の安全性・機能性を向上し、学校生活の充実に必要な**教育環境の整備**を図るため、**安全対策・機能性確保の工事**や**長寿命化工事**を実施します。

### 【取組】

- ・トイレ様式化率の目標80%を掲げ、3年間で全国平均を上回るよう強力に推進
- ・中学校体育館の空調は、令和10年度の全校配備完了に向けて整備推進





## ICTを活用した防災・減災システム導入プロジェクト

総事業費 5,530千円

寄附目標金額 3,900千円

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、舞鶴市は市民の安全・安心を最優先に、**先端技術を活用した防災対策**を進めています。

その一つが、産官学連携で開発・運用している「**総合モニタリング情報配信システム**」です。これは、市内の河川等に設置されたカメラやセンサーからリアルタイムで情報を収集し、河川の状況、水位、雨量などを集約・配信することで、市民が**災害リスクを「見える化」**し、早期避難に繋がられるようにするものです。

このシステムと**舞鶴防災アプリ**を連携強化し、誰もが「いつでも、どこでも、簡単に」正確な防災情報を入手できる環境を整備します。



▲舞鶴防災アプリ





## 医療機能最適化検討プロジェクト

総事業費 27,000千円

寄附目標金額 13,500千円

現在、市内の公的4病院や医師会等で構成する「舞鶴市医療機能最適化検討会議」での議論において、**持続可能な医療体制を構築**するために、**公的病院を再編・統合すべき**と結論付けられました。

令和7年度は、**想定される再編・統合パターンを踏まえた、詳細なシミュレーション**を実施します。

### 【シミュレーションの内容】

- ・医療機能の再編、統合形態
- ・医療機能の集約場所
- ・病院の運営主体の決定





## R 7 地方創生プロジェクト ～多様な人材が活躍できるまち～

### 多様な主体との連携強化・交流促進プロジェクト

総事業費 1,160千円

寄附目標金額 1,160千円

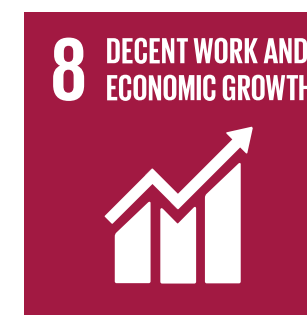
舞鶴市は、持続可能な地域社会の実現に向けて、新たな挑戦を始めます。その鍵を握るのが、**都市部の企業や研究機関との連携**です。

関西経済連合会と連携し、都市部の皆様に本市ならではの魅力や可能性、そして未来に向けた課題を積極的に発信します。

その中で、本市の理念や取り組みに共感して下さる**パートナー企業様等の先進的な技術や斬新なアイデア**と、**本市の豊かな地域資源や地域のプレイヤー**などを繋ぎ合わせることで、これまでにない**新たな価値を共創**し、地域課題の解決を目指します。

#### 【取組】

- ・共感者の発掘を目指した都市部での自治体ピッチ、交流会の開催
- ・共感者を本市に呼び込む交流型体験ツアーの実施





## マザーズジョブカフェ推進プロジェクト

総事業費 6,314千円

寄附目標金額 2,863千円

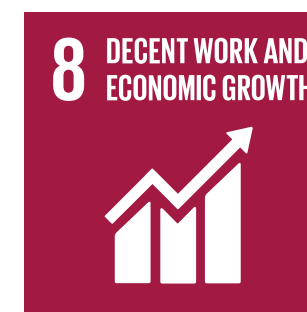
男女共同参画センター「フレアス舞鶴」は、ジェンダー平等推進のための拠点です。セミナーやワークショップを通じて、ジェンダー平等を推進する様々な事業を行うほか、短時間一時預かり事業も実施しています。

センターの一部をコワーキングスペースとして女性のリモートワークやスキルアップの場として活用しています。

市内事業所と連携し、女性をはじめとする多様な人材を活躍し、誰もが働きやすい魅力ある環境を作ります。

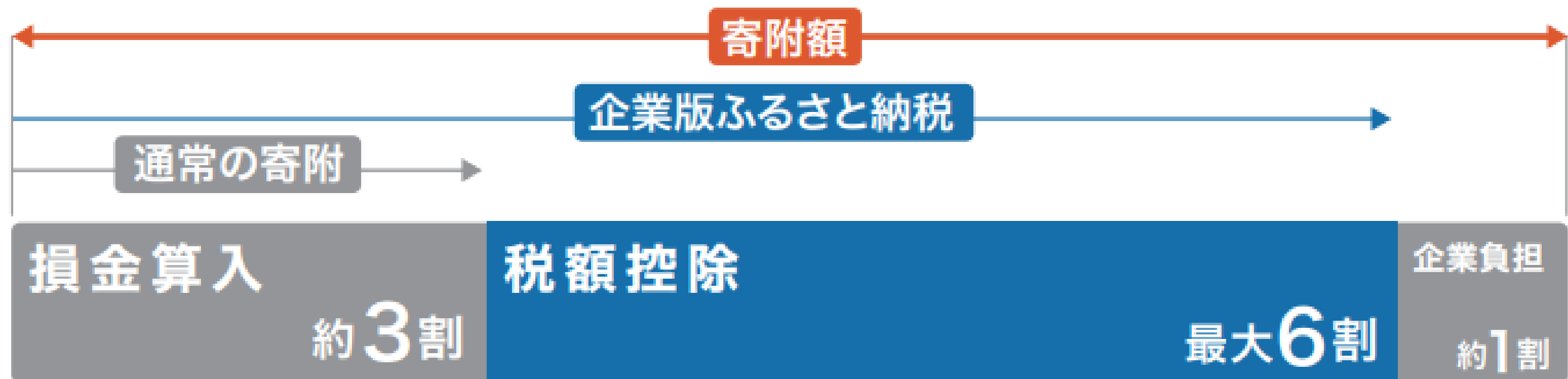
### 【取組】

- ・ 女性活躍を後押しするスキルアップセミナーや研修の開催
- ・ 働きたい女性、子育て世代をターゲットとしたコワーキングスペースを提供
- ・ 託児ルームでの「短時間一時預かり」を実施 ・ 多様な人材活用を図るためのワークショップ等の開催



## 企業版ふるさと納税とは？

地方自治体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、  
最大で寄附額の**約 9 割**が**税額控除**される仕組みです



内閣府HPから引用

# 企業版ふるさと納税を活用するメリットは？

## 被災地の復興支援

復旧・復興に向けた事業に対して寄附を刷ることで、被災地に貢献できました！

## 企業のPR

寄附による社会貢献を通じて、企業の社会的なイメージアップにつながりました！

## SDGsやESGに寄与

地域の環境保全や脱炭素に係る取組を応援し、社会に寄与できたことは大きな意義があったと考えています！



## 企業様の 皆様からの声



## 各種団体との新たな パートナーシップを構築

自治体や教育機関等と日頃からのコミュニケーションが生まれ、新たなビジネスチャンスに繋がりました！

## 緑のある地への支援

創業地や緑のある自治体が推進している事業を、寄附を通じて応援することで、恩返しができました！

## 寄附活用事業が 社員のやる気向上に

子育て世代の社員として、自治体の子育て事業に協力することに誇りを感じ、やる気アップに繋がりました！

# 寄附で得られるベネフィット

1

100万円～の寄附

- 感謝状の贈呈
- 舞鶴市のホームページにて寄附企業様をご紹介  
(企業名・ホームページURLを掲載)
- お礼状の送付

2

10万円～の寄附

- 舞鶴市のホームページにて寄附企業様をご紹介  
(企業名・ホームページURLを掲載)
- お礼状の送付

## ご注意

寄附企業様のご意向によっては、実施しない場合もあります。  
ベネフィット内容は変更になる可能性があります。



**舞鶴市の未来**を共に創造しませんか？

皆さまからの温かいご支援をお願いいたします。



企業版ふるさと納税



個人版ふるさと納税

# お問い合わせ先

自治体名

京都府舞鶴市

所在地

〒625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044番地

担当課

産業振興部 ふるさと応援課

TEL

0773-66-1085

E-mail

f-ouen@city.maizuru.lg.jp

webサイト

<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/>